

教育

地域ぐるみの

(4) 先人の工夫と努力 「柵田」の里 多米

豊橋市では地域に根ざした「特色ある学校づくり」に取り組んでいます。このコーナーでは、校区に息づく文化・歴史・自然などを活用し、保護者や地域住民の協力を得ながら学んでいる子どもたちの姿を紹介します。

多米校区は、豊橋市の東部に位置しています。北、東、南の三方を弓張山系に囲まれ、西になだらかに開けた扇状地です。東の丘陵地と西の水田が広がっている土地とでは、約40mの高低差があります。中央部は朝倉川や内山川、ため池を水源として古くから水田として開発されてきました。

昔から地域の人々の生活を支えてきた水田やため池に目を向け、校区の航空写真や地形図、校区史などを活用しながら、小学4年生の社会科の学習を進めることにしました。

■「利兵池」について調べよう

航空写真を見た子どもたちからは、「田んぼのすぐそばに大きな利兵池があるよ。どっしりなのかな」という声が上がりました。

早速、利兵池の見学と調べ学習を行い、次のことが分かりました。

●利兵池(かつての名は利兵衛池)は1667年に地域の名士利兵衛氏が、新田へ水を供給することを目的に建設したため池

●建設には多くの人々が努力をし、さまざまな工夫がされている



校区航空写真(校区史より)

◆子どもの感想

「田んぼより高いところにため池(利兵池)を作り、水が流れるようにしていました。昔の人は頭がいいなあと思いました。」

■立体地形図作りから発見!

柵田を調べよう

校区の地形図を使って水田とため池に着色し、厚紙に写し取った地形図を等高線ごとに切り取り、重ね合わせてみました。

完成した立体地形図から、自分たちの住む地域が扇状地であることを目の当たりにすることができました。



地形図に着色し、等高線ごとに厚紙を切り取り重ねました

さらに驚いたのは、ため池より高い位置にも水田があることです。

「水より上に水田があるのはおかしい」子どもたちは、柵田と

いわれるこの水田の秘密を追究することにしました。

地域の方の説明を聞きながら柵田を見学した結果、柵田の水源は、弓張山系からわき出る清水であること、また、その水を大切に使うために、柵田は階段状に作ってあるなどの工夫がされていることにも気づきました。

■体験活動から先人の努力を 実感する

斜面にあることから、柵田をつくる作業は大変です。その苦勞を少しでも分かりたいと、実際に柵田で使われていた石垣と同じ大きさの石を、当時の人々が使用した「もっこ」で運ぶ体験をしてみました。大きな石の重さに、子どもたちは、先人の努力



「もっこ」体験をしました

や苦勞を実感しました。

◆子どもの感想

「私も石を運びました。とても重かったです。昔の人はすごいと思いました。」

■地域の特徴から先人の工夫や 努力を感じて

「柵田やため池がずっと昔からあったなんてびっくりしました。昔の人が工夫や努力をして作った柵田やため池が、今でも残されていて多米はすごいなあと思いました。」

学習を終えた子どもの感想です。子どもたちは、地域の方たちの協力で行ったこの学習をとおして、改めて自分の住む地域を見つめ直しました。地域社会の一員としての自覚をもち、地域への誇りと愛情も育んでくれたことと思います。

問合せ先 多米小学校(☎62・6167)

豊橋の学校教育の指針については
ホームページ(http://www.city-toyohashi.aichi.jp/bu_kyoiku/gakkoukyoku/)をご覧ください

豊橋文化祭を開催します

※開催日程などは次ページ

問合先
文化課(☎51・2874)
豊橋文化振興財団(☎61・6145)

オープニング式典

とき 9月27日(土)午後2時
ところ 市民文化会館(向山大池町)

内容※敬称略

【表彰式】豊橋文化賞／八木憲爾(横浜市港南区)、豊橋文化奨励賞／伊藤陽扇(天伯町)、地域文化振興活動功労賞／朝倉晴子(牛川薬師町)、荒井須磨子(東松山町)、稲垣孝一郎(植田町)、加藤智子(石巻本町)、佐藤ふさ(船町)、荘田恵美子(牟呂町)、鈴木三芳(下地町五丁目)、高木基恵(菰口町三丁目)、中川茂(大崎町)、中村生子(多米中町二丁目)、羽柴裕子(藤沢町)、松本高(高山町)

【オープニング公演】伊藤民謡会

【記念公演】はちまん正人(ピアン)

入場料 無料※文化課、豊橋文化振興財団で配布する整理券(先着150人)が必要

平成20年度

郷土文芸作品集を配布します

配布部数 100部(先着順)
配布期間 10月6日(月)～31日(金)
価格 無料 配布場所 文化課
(東館3階☎51・2875)

平成20年度 郷土文芸作品優秀作品

東三河在住の方を対象に短詩型文学作品を募集したところ、現代詩58編、短歌405首、俳句448句、川柳297句の応募の中から次の作品が選ばれました(敬称略)。

◆短歌 特選

【鎌田典子・鈴木鶴江選】
若子正(前芝町)
百歳にあと十四年地下足袋のコ
ハゼきつちりはめて鞆もつ
【高柳サダ子選】
前田やす江(豊清町)
百三の姑の記憶の我逝きて我を
恋しむ姑の背を抱く
【竹田久子選】
佐々木とし子(新城市)

辻にたつ古き秋葉の灯籠に今宵も
点る火伏せのあかし

【服部巨志選】

中空も初夏の風さえひとりじめ
土たがやして腰をのばせば

◆俳句 特選

【石瀬麦流選】
井上幸子(杉山町)
青田風施設慰問を終へし帰路
【岡崎ゆき子選】
内山ふさ子(曙町)

麦の秋木喰仏に笑み貰ふ

【加藤浩子選】

谷野英子(前田南町二丁目)
漬されし珈琲任や太宰の忌
【鈴木すなを選】
谷野天津(前田南町二丁目)

春暖の如くありたし余生かな

【星野昌彦選】

小川きよ子(蒲郡市)
天平の礎石をかすめ夏燕

◆川柳 特選

【川辺昭子選】

山口文子(豊川市)
戯れの風とわたしを遊ばせる

【鈴木如仙選】

牧野みさを(清須町)
婦随だと思わせるのがうまくなる

【渡邊幸子選】

竹尾真弓(豊川市)
産声で始まる母と子のドラマ

◆現代詩 特選

【河合すみ子選】

宮嶋智子(住吉町)
「ひと」
命の雲が
一粒 一粒

涙になって落ちてしまつから

両手でちゃんと
受けとめよう

あなたの頬を包みこんでも

細い指の隙間から
ほろほろとこぼれてしまふ

幸福はただひとつ

あなたの側にしかないのに
こぼれた涙をすくえない

もっ少し 後少し
一緒に生きていたい
願つこと ひとつ

【紫圭子選】

足立守穂(三ノ輪町二丁目)
「俺の故郷(いなか)」
俺は

俺は何故ここに立っている

ここから真つぐ水の中に入って行く
間違ひなく桜の木に逢える

水の中では花は咲かない

その桜の木は山桜だ

その桜の木は毎年村一番く花を咲かせた
この山桜が咲き始めると
村に春がやってくる

そこからもう斜面を真つぐ三〇米下ると
バス停がある

毎朝みんな学校へ行くのに集まった
バス停がある

バスは山裾を縫って走つた
たつた 本の村の舗装道路の

火の見やぐらの回りに集まって
みんなバスを待つて居た

セーラ服姿のあの娘もその中に居た
今どうして居るかな

北風が吹いて来た
湖面に鳥肌の様なき波が揺れ始めた
この湖面の下

この水の底

そこは俺のふる里の村だ
もつ見ることも逢つことも出来ない

そこは俺のふる里の村だ
このさざ波か

俺の故郷(いなか)なのか
俺の

豊橋文化祭 2008

問合せ

豊橋文化振興財団 (☎ 61・6145)、文化課 (☎ 51・2874)

表の見方 行事の文字色 黒/主催行事・赤/協賛行事 下線なし/芸能・あり/展示
ところ

- 文 市民文化会館(向山大池町) ア アイプラザ豊橋(草間町字東山)
公 公会堂(八町通二丁目) ラ ライフポートとよはし(神野ふ頭町) 駅 駅前文化ホール(駅前大通二丁目)
入 入場料(すべて前売料金) 連 連絡先(記載がないものは豊橋文化振興財団)

行事名	ところ/とき	内容/入場料/連絡先
<u>アートとミュージックによる都市空間への提案</u>	豊橋公園本丸跡地 9月16日(火)～10月12日(日)	都市空間への提案(造形美術と音楽による)野外企画美術展 入 無料 連 とよはしアートユニット(☎ 080・3060・9088)
表装美術展	文 10月1日(水)～5日(日)	愛知県表具内装組合連合会豊橋支部による掛軸・屏風・額等の表装美術作品約100点を展示 入 無料
朗読のつどい	文 10月4日(土)午後1時30分	豊橋朗読の会による短編小説・エッセイ・詩などの朗読 入 無料 連 豊橋朗読の会(☎ 53・6583)
豊橋吟剣詩舞道大会	文 10月5日(日)午前10時	市内10団体による吟詠・詩舞・剣舞の発表会 入 無料 連 豊橋吟剣詩舞道会(☎ 63・3651)
三遠南信文化交流「合唱の集い」	ラ 10月5日(日)午後1時30分	豊橋合唱協会所属の10団体と、浜松・飯田地区の合唱団による合同演奏会。曲目:モーツァルト「レクイエム」ほか 入 1,000円 連 豊橋合唱協会(☎ 47・1413)
作陶展	文 10月8日(水)～12日(日)	豊橋作陶協会の作品約700点を展示 入 無料
豊橋邦楽大会(箏曲・長唄・尺八・琵琶・能楽の部)	文 10月12日(日)午後0時	市内の邦楽14団体による定期公演 入 800円
豊橋ウインドアンサンブルプロムナードコンサート	ラ 10月12日(日)午後1時30分	ポピュラーミュージックを中心とした吹奏楽の演奏会。 曲目:ディズニー特集 ほか 入 無料(整理券なし。入場自由) 連 豊橋ウインドアンサンブル(☎ 0533・72・3836)
豊橋文化祭川柳大会	文 10月13日(祝)午前9時	市民参加の川柳大会 入 1,000円(発表誌贈呈) 連 やしの実川柳社(☎ 61・3775)
豊橋秋の市民茶会	文 10月18日(土)・19日(日) 午前9時30分	豊橋茶道クラブの合同茶会(18日/表千家不白流・表千家豊水会・松尾流・松月流、19日/宗徧流豊橋支部・裏千家静和会・煎茶壳茶流・茶道宗徧吉田流) 入 1,000円茶券(2席分)
豊橋総合いけばな展	文 10月18日(土)・19日(日)	豊橋華道連盟に加盟する12流派による合同展 入 無料
サボテン展	文 10月18日(土)・19日(日)	豊橋カクタスクラブ会員のサボテン多肉植物の展示と相談・指導 入 無料 連 豊橋カクタスクラブ(☎ 0533・69・1552)
豊橋技術科学大学吹奏楽団定期演奏会	ラ 10月19日(日)午後2時	豊橋技術科学大学吹奏楽団によるパフォーマンスステージ 曲目:真島俊夫「3つのジャポニスム」ほか 入 無料 連 豊橋技術科学大学吹奏楽団(☎ 080・3943・0640)
グループ音紡ぎ音いっぱいコンサート	文 10月24日(金)午後7時	グループ音紡ぎによるクラシック・日本歌曲・映画音楽などのコンサート 入 大人2,000円、小中高生1,500円 連 グループ音紡ぎ(☎ 64・0205)
リカルド・サンドバルコンサート	駅 10月24日(金)午後6時30分	ベネズエラ出身のマンドリン、バンドーラ奏者によるベネズエラやラテンアメリカの民衆音楽を紹介するコンサート。マチア・コレ(ギター)、アンサンブル・セステ共演 入 1,000円 連 プエンテリコ・ベネズエラ事務局(☎ 54・5673)
豊橋邦楽大会(日本舞踊の部)	文 10月26日(日)午前10時30分	日本舞踊15団体による定期公演 入 1,000円
ふんけんクラブ演奏会「交響詩・豊川」初演	ラ 10月26日(日)午後1時30分	ふんけんクラブ名誉指揮者の田辺秀治作詩・作曲の「交響詩・豊川」初演。指揮:宗川諭理夫、オーケストラ:中部日本交響楽団 ピアノ:中村はるみ 入 1,500円 連 男声合唱団ふんけんクラブ(☎ 52・3571)
切手展	文 10月29日(水)～11月2日(日)	豊橋趣味の切手同好会による各種記念切手の展覧会 入 無料

行事名	ところ/とき	内容/入場料/連絡先
俳画展	㊦ 10月29日(水)~11月2日(日)	一般公募による俳画作品約100点を展示 入 無料
豊橋邦楽大会 (民謡・三味線・尺八・大正琴・太鼓の部)	㊦ 11月1日(土)午前10時	市内の邦楽13団体による定期公演 入 800円
女性文化大学 “装束から読み解く日本の古典文化”	㊦ 11月1日(土)午後1時30分	本年は「源氏物語千年紀」。現代のきもの礎となった十二単など物語の登場人物が装うみやびな装束を紹介 入 無料 連 (財)民族衣裳文化普及協会(☎0120・029・276)
豊橋邦楽大会 (民謡・新舞踊の部)	㊦ 11月2日(日)午前10時	市内の邦楽23団体による定期公演 入 1,000円
豊橋音楽連盟コンサート	㊦ 11月3日(祝)午後1時30分	豊橋音楽連盟会員によるクラシックコンサート 入 無料
東三河盆栽銘品展	㊦ 11月8日(土)・9日(日)	三河豊樹會による盆栽約80点を展示 入 無料
豊橋邦楽大会(吟剣詩舞の部)	㊦ 11月9日(日)午後1時	市内の邦楽8団体による定期公演 入 800円
東三河童謡・唱歌の集い	㊦ 11月11日(火)午後1時30分	東三河地区の童謡唱歌愛好者による交流コンサート 出演: 蒲郡・新城・豊川・豊橋から12団体 入 無料 連 東三河童謡唱歌の会(☎45・5448)
コーラスのつどい	㊦ 11月12日(水)午後0時30分	市内に結成されているコーラスグループ15団体の発表会 入 無料
曾野綾子講演会 「人生の時の流れ」	㊦ 11月14日(金)午後2時	曾野綾子氏の講演会 入 1,000円 連 豊橋生と死を考える会(☎31・1564)
T F M合唱団演奏会	㊦ 11月15日(土)午後2時	TFM合唱団による合唱組曲の演奏。賛助出演: 豊橋少年少女合唱団 曲目: 合唱組曲「ひたすらに白秋」「花に寄せて」ほか 入 一般1,000円、小・中・高校生800円 連 TFM合唱団(☎53・2653)
MOA美術館豊橋児童作品展	㊦ 11月15日(土)・16日(日)	21世紀に羽ばたく児童たちの心の豊かさを培ってほしいという願いを込めて豊橋市内の小学生による絵画・書道作品約1,200点を展示 入 無料 連 MOA美術館豊橋児童作品展実行委員会(☎46・2917)
吉田文楽保存会定期公演	㊦ 11月16日(日)午後2時	吉田文楽保存会による市無形民俗文化財指定「飽海人形浄瑠璃」の公演。演目: 傾城阿波鳴門・巡礼歌の段、恋女房染分手綱・重の井子別れの段 入 無料
豊舞連舞踊フェスティバル	㊦ 11月16日(日)午前10時	舞踊団体4団体による合同発表会。出演: 日本民謡研究会東三支部・左門流元衛会・中山民俗舞踊研究所東海支部・香川流舞踊会 入 無料 連 豊橋舞踊連盟(☎64・0845)
多岸田窯 作陶展	㊦ 11月18日(火)~24日(日)	多岸田窯会員の作品約200点を展示 入 無料 連 多岸田窯(☎21・2618)
むさしの会ファミリーコンサート ~耳をすまして聴いてみよう・ワクワクどきどき音の遊園地~	㊦ 11月22日(土)午後1時30分	むさしの会(武蔵野音楽大学同窓会東三河地区)によるファミリーコンサート。曲目: 音の実験室・音楽でつづる物語「サウンドオブミュージック」ほか 入 大人500円、幼児・小学生300円 連 むさしの会(☎46・7321)
豊橋マンデーナイトジャズ オーケストラ定期コンサート	㊦ 11月23日(日)午後6時30分	豊橋マンデーナイトジャズオーケストラによるジャズコンサート 曲目: カウントベイシー楽団のナンバーほか 入 無料 連 豊橋マンデーナイトジャズオーケストラ(☎090・4857・1474)
ミュージカル 「ファープル昆虫記」	㊦ 11月24日(日) 午後3時・6時30分	豊橋おやこ劇場協議会 第316回(低学年部)例会 入 会員制 入場料3,300円(要事前申し込み) 連 豊橋おやこ劇場協議会(☎66・0973)
ロシア塩満アルパコンサート “パラグアイ・アルパの響き”	㊦ 11月24日(日)午後2時	中南米の民族楽器であるアルパのコンサート 曲目: 「カスカーダ」、「牛乳列車」、「コンドルは飛んで行く」ほか 入 3,000円 連 グルーポ・アサレア(☎52・4358)
地区市民総合展	㊦ 11月26日(水)~30日(日)	校区文化協会等から選抜された書道・絵画等を展示 入 無料
紫音会 声楽のゆうべ 「オペラへのいざない」	㊦ 11月28日(金)午後6時45分	オペラの名場面を演奏。曲目: オペラ「トロヴァトーレ」、「カルメン」より 入 2,000円 連 紫音会(☎52・8786)
地区市民総合芸能祭	㊦ 11月30日(日)午前10時	校区文化協会等から選抜された舞踊・民謡等の発表会 入 無料
25周年記念 吉田をどり	㊦ 11月30日(日)午前11時	日本舞踊左門流・西川流・花柳流・藤間流・若嵯流による合同公演。演目: 「蝶の道行」ほか 入 3,500円 連 吉田をどり会(☎62・6277)